

事業所名

ゆずの家

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

1 月

23 日

法人（事業所）理念		利用者の方やご家族の方の願いに寄り添った支援に努めます。利用者の方と様々な経験を通して、一人ひとりの得意や苦手を見つけながら集団療育や個別療育を通して心の安定を図り、基本的な生活習慣を身につけて将来につなげていけるよう支援します。					
支援方針		ゆずの家では集団療育を通して心の安定を図りながら、基本的な生活習慣が身につけられるように、子供たちひとりひとりの障害の特性に合わせて支援を行います					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	おやつや昼食の準備・片付け、身だしなみ（髪型・衣服・ボタン蝶結び・季節に応じた服装）、物の管理、買い物学習、排泄動作、食事動作、整理整頓、クッキング					
	運動・感覚	ラジオ体操、ダンス、公園での活動（鬼ごっこ・片足立ち等のストレッチ・リレー・縄跳び・ケンケンパー・ジグザグ運動等）水遊び、散歩 音楽（クリスマスにはハンドベル、ピアノ伴奏での歌唱、音楽鑑賞）					
	認知・行動	学習支援（ひらがな・カタカナ）、創作活動、数や時計の学習、知覚学習、視覚トレーニング（ビジョントレーニング）、サーキット、ミッションゲーム、避難訓練、畑での野菜栽培、交通ルール、					
	言語 コミュニケーション	絵カード、質問カード、読み書き、絵本の読み聞かせ、言葉を作る遊び、カードゲーム、なぞなぞ、模擬店、意思の表出					
	人間関係 社会性	遊びや活動時においてのひととの関わり、集団活動への参加、ひととの距離感、声の大きさ、気持ちのコントロール（クールダウン）、集団においての役割や意思表示 外出先でのマナー、SST(ロールプレイ、振り返りシートなど)					
家族支援		送迎時など保護者を含めた情報共有を行い、ご家庭や学校での困りごとの相談にのり、必要に応じて面談や電話で助言を行う事で本人やご家族が落ち着いた生活が送れるように支援します		移行支援		必要に応じて当事業所と学校の連絡内容を相互に確認し日々の様子を共有し、学習面では計算の方法や課題の進め方などの情報共有を行ったり、生活面での対応の統一を図りながらより充実した生活が遅れるように支援します	
地域支援・地域連携		水足宮農組合での農業体験、学校、相談事業所との情報共有などの連携		職員の質の向上		虐待防止研修、外部研修、内部研修、職員間の意見交換	
主な行事等		花見、水遊び、夏祭り、ハロウィン、クリスマス、昔遊び、節分、ひな祭り、お誕生日会、工場見学、毎月季節に応じた壁面製作、田植え、畑での野菜の栽培・収穫、クッキング、避難訓練（防災センターでの体験）					